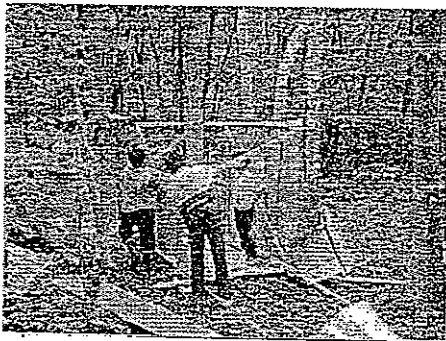
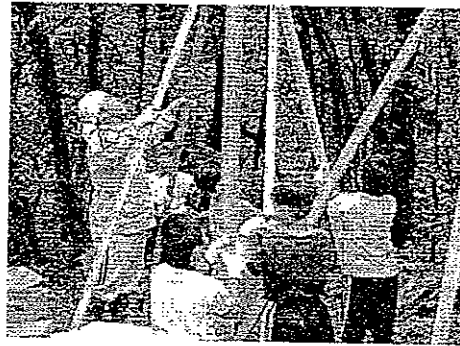
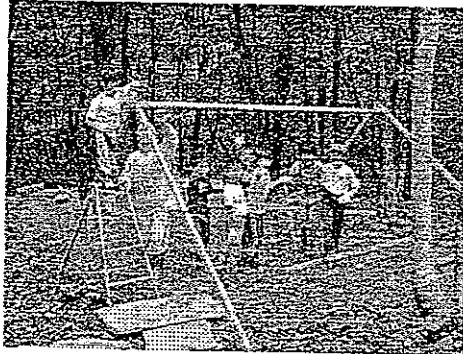
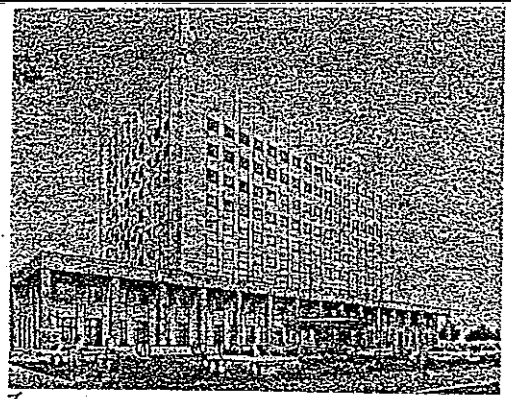


釧路地方合同庁舎の見学会を行いました。

去る8月3日、完成間近の合同庁舎を見学しました。見学会は北海道開発局による近隣住民に対する見学会と合同で行われ、会員7名が参加しました。意匠・構造・設備の設計担当者の説明を聞いた後、現場の担当者と一緒に庁舎内を見て廻りました。

地域の活性化を図る「シビックコア計画」の核となる建物であり、国の合同庁舎としては初めての免震構造の建物となるため、市民の関心も高かったです。いろいろな角度からの質問が出て、担当者も大じょうでしよう一幕もありました。

道央Aブロック(釧路) 金子



“秘密の基地づくりパート2”

滝川分會女性部会は、今年度事業として、発足初年度(平成9年度)実施した“秘密の基地づくり”を“パート2”という形で実施いたしました。子供達自らの手でを旨とし、事前に2つの児童センターで描いた設計図をもとに、9月10日滝川市丸加山に児童69

名、指導者26名が集い、基地づくりを行いました。山本委員長、丸川の三土、山崎両委員も指導者として応援して下さり、大変お世話になりました。丸加山にこだまする子供達の声、工具を使い喜々として作業する姿、私達はこの声、姿を聞きたい見たいとの思いで準備してきたのです。子供達からもらった元気をこの日の活動の糧としたいと思います。道央ブロック 神部

“現場からのコメント。”

不器用なお父さんもいたよね。

僕が大きくなったら大工になって、お父さん、お母さんそれとおじいちゃん、おばあちゃんの家をつくるのが夢なんだ。

ピカチュウの帽子を着せてよ！この中に入っているの。耳のところをぶくらませてよ！

一年生の男子で(わがままな)

窓はどうやってつくるの？

また作りたい！

こわしてしまうのもったいないね



おしっこ

おはさん釘打つのもうまいね、大工さん？

古材も利用した住宅づくり

10月21日 見学会しました。

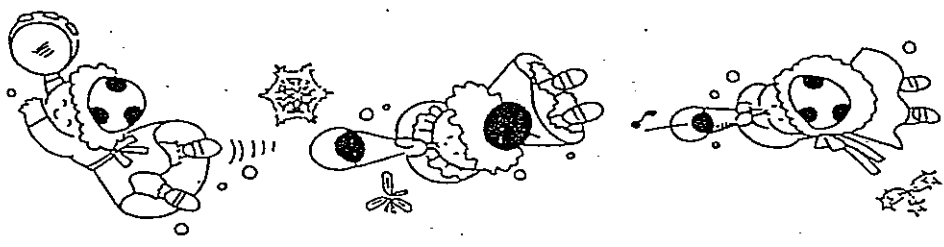
古材ふるまと呼ぶだけで！ 環境保全時代の貴重たな古材です。

この日集まった男女 20 名、「へえ〜」と感嘆の声でした。
 「2x4」パネル工法の工場 → 集収保管してある伝統的民家の
 解体に際し無料調査して譲り受けた古材 → その古材
 を保管展示する棟屋(建築中で完成間近) → 古材を利
 用したモデル住宅、の順で「見学」しました。
 古い木造家屋の柱や梁は乾燥状態が良く、優れた強度、
 質感がすばらしく、古材を活用した住宅、又インテリアとして店舗
 にも使えます。余布の旧家のもので職人手造りの欄干など現代
 にもマッチする価値あるものでした。日本建築の文化を改めて
 認識した一日でした。遠方からのご参加、お疲れ様でした。前田記

見学会の写真が
見当らなくて……
(確かにあったのに)
ごめんなさい。



● 株 武部建設 (三郷市萱野219) TEL 01267-2-2312

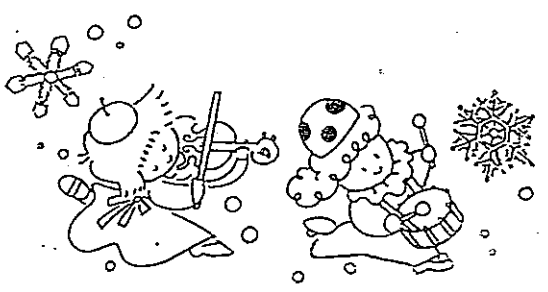


カゼに気をつけてね

● 年末恒例 しめ飾り講習会 ●
 12月16日、年末恒例のしめ飾り講習会を行
 いました。
 一回作って興味があれば、次からは、自分で材
 料をそろえて作ってくださるものと信じた私は
 甘かったです。今年でもう8回目となりました。
 この頃は、みんな横出てきたので、同じ材料
 ながら、完成品は、それぞれの個性が出た
 全く違う作品に仕上がります。毎年
 準備の事を考えると、今年で最後にと思
 いますが、まだ自分やめさせてもらえないので
 しょうね。



川樽支部 沼田 暢子



おしらせ
コーナー

高齢者・障害者のための

住宅改造マニュアルの改訂版が乗春できます。実務に役立つ内容ですので、楽しみに。



■ 最近面白い本を読みました。 ■ ■ ■

家族を「する」家 藤原智美 フルジテント社 1500円+税
芥川賞作家である著者は現代の家族について、また深く
関わる家について、リカちゃん人形から携帯電話まで、
家族をテーマに書きつづけています。「幸せそうに見える家」と
「幸せな家」との違いを様々な方向と向題から考えさせて
くれます。新人類と呼ばれる人達が家庭を持ち、家
づくりの中心となってきて今、家族の形態は大きく変化
し、家族自体の核がゆるんでいることを改めて認識さ
せられます。子供から親子夫婦の関係まで、「家族と住
まい」にこだわりそして家族を「する」ことが生易しいこと
ではなくなっている現在、意識して家族を「する」ことが
求められる時代であると言ひ、それはとりもなほせず、
夫婦を「する」ことが基本であると……

おすすしめします。° YAMAMOTO

■ H13 活動計画

1. 全国女性建築士連絡協議会

■ テーマ(案)

地域と共生する居住環境づくり
～地球環境から考える～

■ 7/13,14 熊本市 熊本国際交流会館

■ 基調講演&シンポジウム

■ 委員長会議 ■ 8分科会

現在、テーマに沿ったアンケートを作成
中ですので、各ブロック長さんのご協力を
お願いいたします。

2. 宮城大会

■ 10/5 仙台市

フォーラム3「こころの通い合う住
まい」を担当予定。

…等々魅力がある大会を企画しています。
会員の皆様の参加をお待ちしています。

■ 委員長 小谷部 育子氏 (東京士会)

■ 副委員長 宮本 伸子氏 (委員長代理・東京士会)

岡田 伸子氏 (フォーラム部会長・奈良士会)

平野 啓子氏 (全建女部会長・長崎士会)

■ 講師(予定)

1. 宿谷 氏 (武蔵工大)

熱エネルギー・熱力学から省エネルギーを捉え
住まい、まちづくり、地域特性、地球環境について。

2. 水俣市企画課長 吉本 氏

水俣市は環境モデル都市。ゴミ分別日本一。
幅広い分野で活発な施策を展開しており、水準も高い。
環境共生型市営住宅も計画中。

3. 藤森 照信 氏 (アートポリス参加)

熊本県立農業大学学生寮の設計について。
木造、土壁をふんだんに使ったユニークな建物。

連合会より

* * 編集後記 * *

一年が年々短くなるのは年令のせいでしょうか。あつと云う間
でした。あまり良い事なかった社会状況でして、とにかく
20世紀も終りです。21世紀の足音が聞こえてくる今、何を
考えますか? 21世紀は情報社会がより進み人が見えにく
くなるかも知れません。流されないように、しっかり地を踏みしめ
進みましょう。皆様にとって明るく幸せな21世紀となりま
すように!



“道央Aブロック担当者一同より”